

令和2年東北地区高等学校野球宮城大会

□大会第14日目 7月30日(木)

準決勝	石巻市民球場	2時間	37分			打安点盗犠四三残失併	
仙台	育英	0 0 0	1 0 0	0 0 0	1	【一】 31 5 1 0 0 4 12 7 3 1	
仙台	育英	2 1 0	0 0 1	0 3 ×	7	【育】 34 11 6 5 2 6 1 11 0 0	
(球)	太田博昭 (一)	武田 徹 (二)	三浦 徹 (三)	毛利 晃		▽本塁打	なし
【一】	篠村, 大槻, 大友, 奥山	—	武藤			▽三塁打	田中(育)
【育】	阿部, 粕谷, 杉山, 尾形	—	小野寺, 吉原, 亀田			▽二塁打	山口, 山本, 佐藤 (一) 鈴木, 佐々木 (育)
▽暴投	なし		▽捕逸	なし			

【評】
 育英は1回裏一死から2番宮本、3番佐々木の左前打、4番入江の四球で満塁とし、5番石川の投ゴロと6番鈴木
 の右翼線2塁打で2点を先行した。続く2回にも8番小野寺の四球と9番松本の犠打で1死2塁とし、捕手の2塁悪
 送球で1点を加えた。
 一高は4回表2死から佐藤颯の左中間2塁打と8番篠村の左前打で1点を返した。
 育英は6回にも松本の左前打と佐々木の左翼線2塁打で1点、8回には四球と1番田中の左中間3塁打、犠打エ
 ラーと右前打と左前打で3点を奪い一高を圧倒した。
 一高は育英の先発阿部、粕谷、杉本、尾形の4投手に散發5安打に抑えられ決勝進出を逃した。

準決勝	石巻市民球場	2時間	3分			打安点盗犠四三残失併	
東	仙	0 1 0	0 0 0	0 0 0	1	【東】 34 7 1 1 1 1 4 8 4 0	
東	仙	0 0 2	2 0 0	0 0 ×	4	【仙】 33 9 4 1 3 1 9 9 1 0	
(球)	嶋田代志昭 (一)	加藤正弘 (二)	沼辺力也 (三)	佐藤 圭		▽本塁打	なし
【東】	佐藤柳, 小野寺	—	大沼			▽三塁打	なし
【仙】	鎌田	—	藤原, 大橋			▽二塁打	なし (東) なし (仙)
▽暴投	小野寺1(東)		▽捕逸	なし			

【評】
 仙台が4対1で東陵に勝利した。
 東陵は2回6番からの3連打で1点を先制したが、その後は散發の4安打と仙台の主戦鎌田の前に
 得点することができなかった。
 一方、仙台は3回3安打で2点、4回にも3安打で2点と東陵の佐藤投手から4点を挙げた。
 東陵は佐藤から小野寺への継投で反撃の機会をうかがったが実らなかった。
 仙台の鎌田投手は117球を投げ、7安打を浴びたが、失点1と粘り強い投球を見せた。